

科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	4単位	学科・学年	各科B(進学)コース	3年																																						
使用教科書	Vivid English Communication II 第一学習社		副教材等	旺文社 ターゲット1200																																								
学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。 具体的言語活動は次の通り。 ア. 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ. 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。 ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。																																											
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまり(定期考査までを学習のひとまとまり)ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1"> <tr> <td>①関心・意欲・態度</td> <td>コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。積極的に、各課のテーマの背景知識を知ろうとしている。</td> </tr> <tr> <td>②表現の能力</td> <td>まとまりのある文章を読んで、情報や考えなどを的確に伝える。内容について自分の考えをまとまり伝えたりすることができる。物語文などを読んで、その感想を話したり書いたりできる。</td> </tr> <tr> <td>③理解の能力</td> <td>まとまりのある文章を読んで、情報や書き手の意向などを理解することができる。未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら正しく的確に読みとる。</td> </tr> <tr> <td>④知識・理解</td> <td>まとまりのある文章を読んで、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。英文の中でポイントとなる語句や文、段落の構成や展開などの機能や働きについて知っている。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>定期考査、小テスト</td> </tr> <tr> <td>提出物</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>ノート、ワークシート提出</td> </tr> <tr> <td>学習状況観察</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>自己評価の実施</td> </tr> <tr> <td>学習活動への参加状況</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>音読の正確さ、授業中の発言の内容など</td> </tr> </table> <p>※表中の◎は観点の中でより重視するところである。</p> <p>○ 英語は、毎日学習することが大切です。この計画を参考にして、進んで学習する習慣を身に付けましょう。</p>						①関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。積極的に、各課のテーマの背景知識を知ろうとしている。	②表現の能力	まとまりのある文章を読んで、情報や考えなどを的確に伝える。内容について自分の考えをまとまり伝えたりすることができる。物語文などを読んで、その感想を話したり書いたりできる。	③理解の能力	まとまりのある文章を読んで、情報や書き手の意向などを理解することができる。未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら正しく的確に読みとる。	④知識・理解	まとまりのある文章を読んで、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。英文の中でポイントとなる語句や文、段落の構成や展開などの機能や働きについて知っている。	評価方法\観点	①	②	③	④		ペーパーテスト	—	○	◎	◎	定期考査、小テスト	提出物	◎	○	○	○	ノート、ワークシート提出	学習状況観察	◎	—	—	—	自己評価の実施	学習活動への参加状況	◎	◎	○	○	音読の正確さ、授業中の発言の内容など
①関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。積極的に、各課のテーマの背景知識を知ろうとしている。																																											
②表現の能力	まとまりのある文章を読んで、情報や考えなどを的確に伝える。内容について自分の考えをまとまり伝えたりすることができる。物語文などを読んで、その感想を話したり書いたりできる。																																											
③理解の能力	まとまりのある文章を読んで、情報や書き手の意向などを理解することができる。未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら正しく的確に読みとる。																																											
④知識・理解	まとまりのある文章を読んで、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。英文の中でポイントとなる語句や文、段落の構成や展開などの機能や働きについて知っている。																																											
評価方法\観点	①	②	③	④																																								
ペーパーテスト	—	○	◎	◎	定期考査、小テスト																																							
提出物	◎	○	○	○	ノート、ワークシート提出																																							
学習状況観察	◎	—	—	—	自己評価の実施																																							
学習活動への参加状況	◎	◎	○	○	音読の正確さ、授業中の発言の内容など																																							
履修上の注意	<p>◇ 予習→授業→復習の学習サイクルを早期に確立し、予習で分からない点を明らかにしてから、授業に臨みましょう。</p> <p>◇ 言葉は、自分で努力して学んだもの以外には身に付きません。こまめに辞書を引くように心がけましょう。</p> <p>◇ 英語は、声を出して学習すること、学んだ表現を実際にできるだけ多く使ってみたいことが上達の秘訣です。</p>																																											



学期	月	学習内容	時数	学習のねらい	学習活動(評価方法)
1	4	Lesson 1 Pictograms — Useful Signs on Streets 題材内容: ピクトグラムの例とサインやピクトグラムを作る秘訣 学習内容: <文型・文法事項> 進行形・受け身, S+V+C(=現在分詞・過去分詞), seem to ~を理解し、文を作ることができる。	12	・理解できないことがあっても、推測するなどして読み続ける態度を養う。 ・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行う。 ・ピクトグラムがもつ役割や特徴について読み取る。 ・外国の人々にも正確に伝わるピクトグラムのメッセージ性について自ら考える。	・語句の意味を確認し、発音の練習を行う。 ・空所補充問題、並びかえ問題、選択問題等で語句、文法事項を反復練習する。 ・進行形・受け身やseem toを用いた文を練習する。 (ワークシート) (小テスト・音読テスト)
	5	Lesson 2 Fun with Pakkun 題材内容: 人気ラントパクンが来日したいきさつや英語漫才と日本の笑いの違い 学習内容: <文型・文法事項> It is ... (for A) to ~, S+V+it+C+to ~, All you have to do is (to) ~を理解し、文を作ることができる。	12	・理解できないことがあっても、推測するなどして読み続ける態度を養う。 ・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行う。 ・パクンへのインタビューから、日本の「笑いの文化の違い、外国語学習のコツについて読み取る。	・学習プリントに即して、語句の意味を確認し、発音の練習を行う。本文の内容理解問題にも取り組む。 ・It is ... (for A) to ~, S+V+it+C+to ~, All you have to do is (to) ~を理解し、文を作ることができる。 (ワークシート) (小テスト・音読テスト)
	6	Lesson 3 Origami Is Not Just a Piece of Paper! 題材内容: 折り紙は単なる遊戯ではなく、現代ではさまざまなことに応用されている。 学習内容: It is+形容詞+that-節 / S+V+it+C+that-節 / S+V+O+0(=名詞節)	12	・理解できないことがあっても、推測して読み続ける態度を養う。 ・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行う。 ・折り紙の歴史と発展について読み取らせる。 ・折り紙のもつ可能性について自ら考える。	(中間試験) ・It is+形容詞+that-節, S+V+it+C+that-節, S+V+O+0(=名詞節)を理解し、文を作ることができる。 (小テスト・音読テスト)
	7	Lesson 4 The Real Top Player in the World 題材内容: 車いすテニスプレーヤー国枝慎吾さんの生い立ちから、数々の記録の秘蔵に迫る。 学習内容: 関係代名詞の制限用法 / 関係代名詞の非制限用法 / 完了形 / 完了形(受け身)	12	・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行う。 ・国枝選手への努力と功績について読み取る。 ・国枝選手が果たしている役割について自ら考える。	(期末試験) ・語句の意味を確認し、発音の練習を行う。内容理解問題にも取り組む。 ・関係代名詞の制限用法、関係代名詞の非制限用法、完了形、完了形(受け身)を理解し、文を作ることができる。 (授業への参加状況や態度) (ワークシート) (小テスト・音読テスト)
2	9	Lesson 6 Nature for the Next Generation 題材内容: 2011年に世界遺産登録された小笠原諸島の自然について考える。 学習内容: 「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(現在分詞) / 「推量」を表す助動詞 / 助動詞+have+過去分詞	15	・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行います。 ・小笠原諸島の世界遺産登録の背景と、ガラバゴス諸島の事例から得られる教訓を読み取らせる。 ・環境保護に対する自分たちの責任について考える。	・語句の意味を確認し、発音の練習を行う。内容理解問題にも取り組む。 ・「時」や「理由」などを表す副詞節、分詞構文(現在分詞)、「推量」を表す助動詞、助動詞+have+過去分詞を理解し、文を作ることができる。(小テスト・音読テスト)
	10	Lesson 7 A Young Man in the Sea Who Made a Change 題材内容: ジョン万次郎は、アメリカの捕鯨船に救助されたことをきっかけにアメリカへ渡り、さまざまなことを学ぶ。 学習内容: 「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(過去分詞) / 関係代名詞 ... 前置詞 / 前置詞+関係代名詞	10	・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行います。 ・ジョン万次郎の生涯と、日本の架け橋として彼が果たした役割を読み取らせる。 ・世の中に変化を起こすために自分に何ができるかを考える。	(中間試験) ・「時」や「理由」などを表す副詞節、分詞構文(過去分詞)、関係代名詞 ... 前置詞、前置詞+関係代名詞を理解し、文を作ることができる。 (小テスト・音読テスト)
	11	Lesson 8 Streetcars in the 21st Century 題材内容: 廃止が続いていた路面電車が近年注目を集めている。 学習内容: 仮定法過去 / S+V+O+C(=原形不定詞, 現在分詞) / S+V+O+C(=過去分詞) / 同格のthat	15	・理解できないことがあっても推測して読み続ける。 ・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行う。 ・従来の交通機関の問題点とLRTの利点を読み取る。 ・新しいタイプの交通機関について考える。	・学習プリントに即して語句の意味を確認し発音の練習を行います。 ・仮定法過去, S+V+O+C(=原形不定詞, 現在分詞), S+V+O+C(=過去分詞), 同格のthatを理解し、文を作ることができる。(小テスト)
3	12	Lesson 10 Hayabusa —With Our Hopes and Dreams 題材内容: 小惑星探査機はやぶさの軌跡。はやぶさの最新技術も説明する。 学習内容: 複合関係詞 / as if+仮定法 / 分詞構文(完了形) / 倒置	10	・正しいイントネーション、発音で音読できるように練習を行う。 ・はやぶさの性能や、地球に帰還するまでの道のりを読み取る。 ・はやぶさの性能や、地球に帰還するまでの道のりを読み取る。 ・今後の宇宙技術の発展について自ら考える。	期末試験 ・語句の意味を確認し、発音の練習を行う。内容理解問題にも取り組む。 複合関係詞, as if+仮定法, 分詞構文(完了形)、倒置を理解し、文を作ることができる。 (授業への参加状況や態度) (ワークシート) (小テスト・音読テスト) 学年末試験